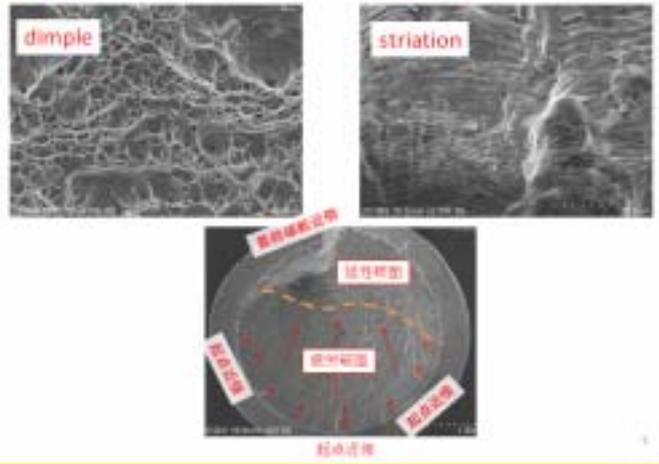


タイトル	ボルトの破面観察(ミクロ)	
事例	ボルトが破損したため、どのような破壊形態であったか調べたい。破面を走査型電子顕微鏡で観察し、破壊のモード(疲労破壊、起点、き裂進行方向、最終破断部)を確認した。	
試験内容と結果	 <p style="text-align: center;">ボルトの破面観察例</p>	
使用した装置	走査型電子顕微鏡 (S-3400N:HITACHI社製)	
手数料 (平成21年)	<ul style="list-style-type: none"> ・試料調整(洗浄) 440円 × 1 ・走査型電子顕微鏡による観察 (2視野目以降) 4,610円 × 1 1,120円 × 2 	
担当部署	中央研究所 0766-21-2121	